

名称	東大阪市長本住宅 25号棟新築工事		
図面名称	特記仕様 (1)	製図	昭和 年 月
図面番号	図面番号	図面番号	図面番号
図面枚数	101	枚の内	
①	一般共通事項		
総則	○本工事は、前記説明、本特記仕様書、(図面)東大阪市長建設局住宅改修部『建築工事標準仕様書』、『建築学会標準仕様書』により施工する。 ○図中記号 [E-123] 等は表現したものは『公共住宅標準設計図書』(社団法人 日本住宅協会 公共住宅建設合理化推進委員会編)による。 ○図中記号 ⊕ と表現したものは各部詳細図による記号を示す。 ○図中記号 ⊖ と表現したものは各部詳細図による記号を示す。		
BL 指定品	○図中 BL とあるものは公共住宅標準仕様品とする。 ○BL-80 指定メーカーとする。		
材料指定の適用	○材料品名、製造会社、施工場所等々特記された以外のものを使用する場合は、本市標準が同等以上認められたものを使用する。		
設備工事の取合	○工事に先立ち、充分設備関係と打合せ、現場係員の指示により施工のこと。 設備配管用スリーブ (設備工事) 補強筋 (建築工事) 設備用 箱入 (設備工事) 補強筋 (建築工事)		
工事に伴う施作	○電気、水道、ガス等の申請書等一切は、関係業者が行う(設備の改修、手配及び道路交通支障手続等を含む)		
優先順位	○図面仕様等に規定がある場合は下記の順位による。 1 前記説明及び現場説明 2 特記仕様書及び追加事項 3 設計図書 4 建築工事標準仕様書 (建設局発行) 5 建築学会標準仕様書		
責任施工期間	○本工事、特記仕様書に記載のあるものは、本工事各種図面による責任施工の場場合は、本工事施工業者、メーカー、製造者の保証書を提出すること。 前保証書の期間は下記の通りとする。 防水 防水(A) 15年 防水(B) 10年		
工事写真	○工事写真はA4判形式とし2部提出する。 ○完成写真等の他、係員の指示がなければカラー写真とする。 ○その他詳細は標準仕様書による。		

②	仮設工事		
建築位置	○図面による他、係員立合の上決定する。		
建築地盤	○設計地盤 (GL) は、仮仮マーク(仮BM)係員立合の上決定する。		
敷地境界	○本市係員立合により確認する。		
現場係員副助	○現場係員副助は標準仕様書による。(設備係員用2名含む) ○設置場所は係員立合の上決定する。 ○詰所の維持費は、詰所設置業者による。		
仮設電話	○工専用仮設電話は、係員詰所設置業者の費用で指定の場所に設置する。(維持費を含む)		
放送及び連絡設備	○放送設備を設置し、全工事現場の隅々まで、日中に伝音が出るものとする。 ○工事一切は、詰所設置業者が行う。(維持費を含む)		
仮設等の改修	○改修は契約請負業者により行うこと。		
危険防止	○工事現場における落下物の危険防止は、建築基準法及び建設省通達事項の指導基準による。		
仮囲い	○特記なき限り、落石後は他工事の先立ち敷地周囲に工期並に、周囲の状況等を考慮して、安全係員立合の上決定する。 工事関係者以外は無断で立ち入りしないようにする。 イ 高さ 3,000 とする。 ロ 柱・間柱・埋柱等の軸材は鋼管製(足場用鋼管)とする。 ハ 柵板は安全柵板又は鋼板とする。 ニ 資材搬入等による門扉は上層ハンガー式とする。(W=4,000・2x所) ホ 風・振動等により転倒又は対人対物に安全とあるよう堅固に設置する。 ヘ 道路に面する部分(北面・西面・南面)は H=3,000 鋼板製とし、隣地・面する部分には 柵板重鉛線材 H=1,800 とし、柱・間柱・埋柱は 鋼管(口)による。		
近隣家屋の防振	○別記仕様により近隣家屋の事前調査を実施する。 ○図面は前記説明による。		
工事の安全	○工事作業中交通誘導員(ガードマン)を常駐させ、工事の安全に充分注意すること。		

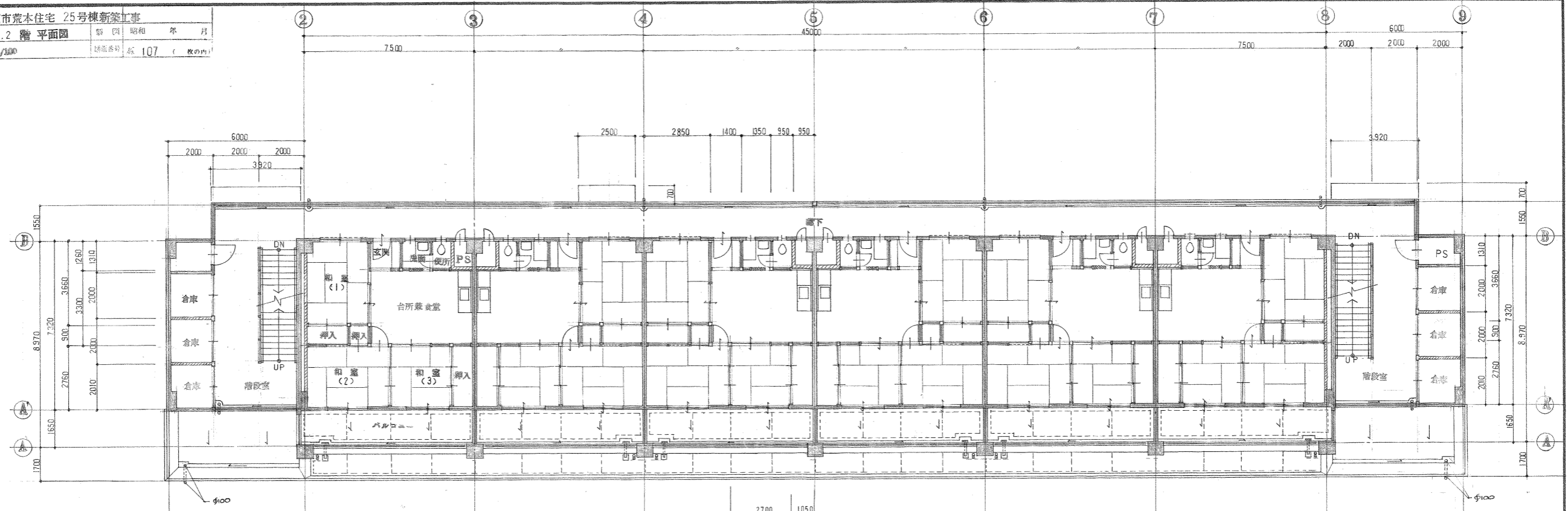
③	土工		
敷地整理	○本市仕様書による他、係員の指示による。		
切取	○図面による他、係員の指示による。		
根切り	○本市仕様書による他、係員の指示による。		
埋戻し、盛土	○本市仕様書による他、係員の指示による。		
地盤改良	○本市仕様書による他、係員の指示による。 尚、杭打ちによる地盤改良は、(場外部分については、指図説明書提出の事)		
山土の	○本市仕様書による他、係員の指示による。		
④	地業及び基礎工事		
削築地業	○図面及び本市仕様書による他、係員の指示による。		
掘削地業	○図面及び本市仕様書による他、係員の指示による。		
杭打ち地業	○杭仕様 杭種 (プレキャストコンクリートハイル (PC 杭)) A 種 ○特記以外は構造図による。		
試験杭	○特記による。		
載荷試験	○有 (無)		
⑤	鉄筋コンクリート工事		
構造用コンクリート	○設計基準強度 28Fc=210 kg/cm <sup>2</sup> 構造図による。 湿度補正値は 30 kg/cm <sup>2</sup> 、45 kg/cm <sup>2</sup> 、60 kg/cm <sup>2</sup> とする。		
土間コンクリート	○設計基準強度 28Fc=180 kg/cm <sup>2</sup> 構造図による。 ○屋外工事は設計基準強度 28Fc=210 kg/cm <sup>2</sup> 構造図による。		
換気コンクリート	○設計基準強度 28Fc=150 kg/cm <sup>2</sup> 構造図による。		
軽量コンクリート			

⑥	コンクリートブロック工事		
コンクリートブロック	○厚 100・150 は JIS A 5406 規格に合格したものを C 種とする。		
補強鉄筋	○特記なき限り、R270 又は R400 とし、柱梁床版等に 40d 以上定着すること。		
レンガ 種	○特記なき限り、モルタルレンガ とする。		

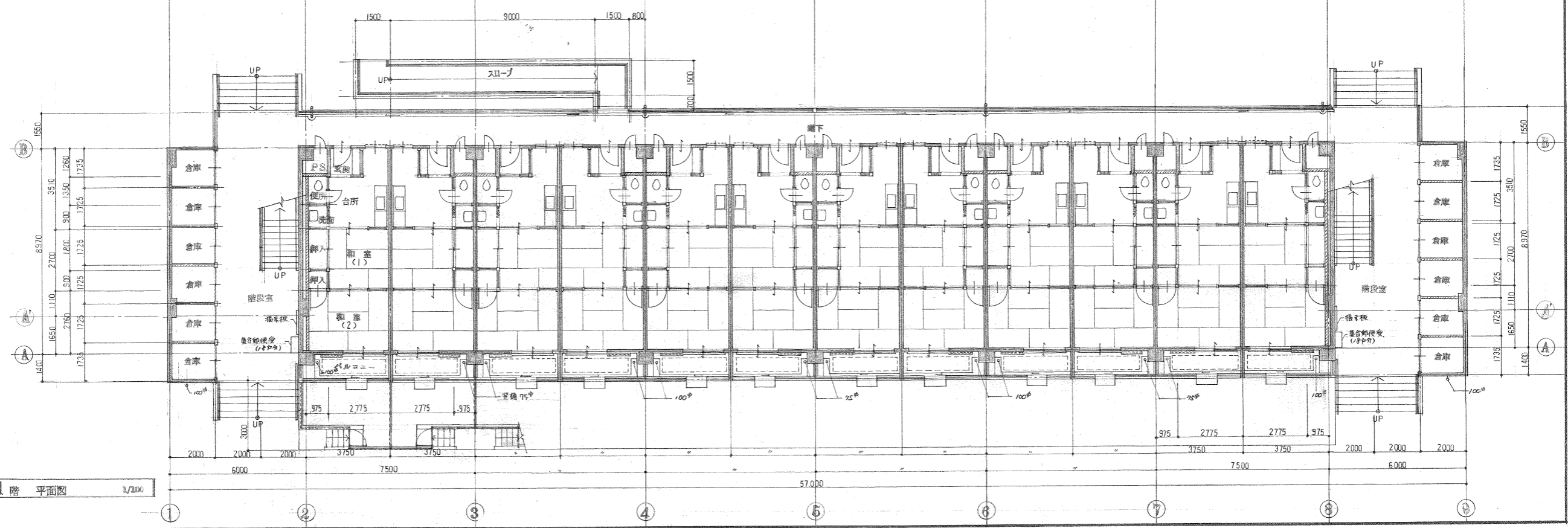
平成 26 年 2 月 16 日  
 東大阪市長建設局  
 住宅改修一部



名称	東大阪市荒本住宅 25号棟新築工事		
図面名称	1.2 階 平面図	製図	昭和 年 月
縮尺	1/300	図番	107 (枚の内)



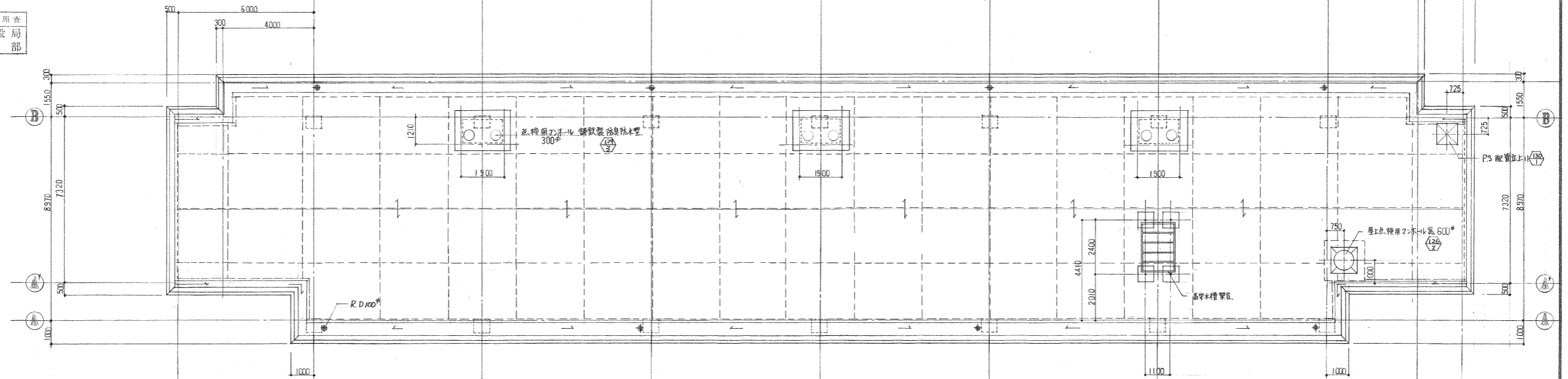
2階 平面図 1/300



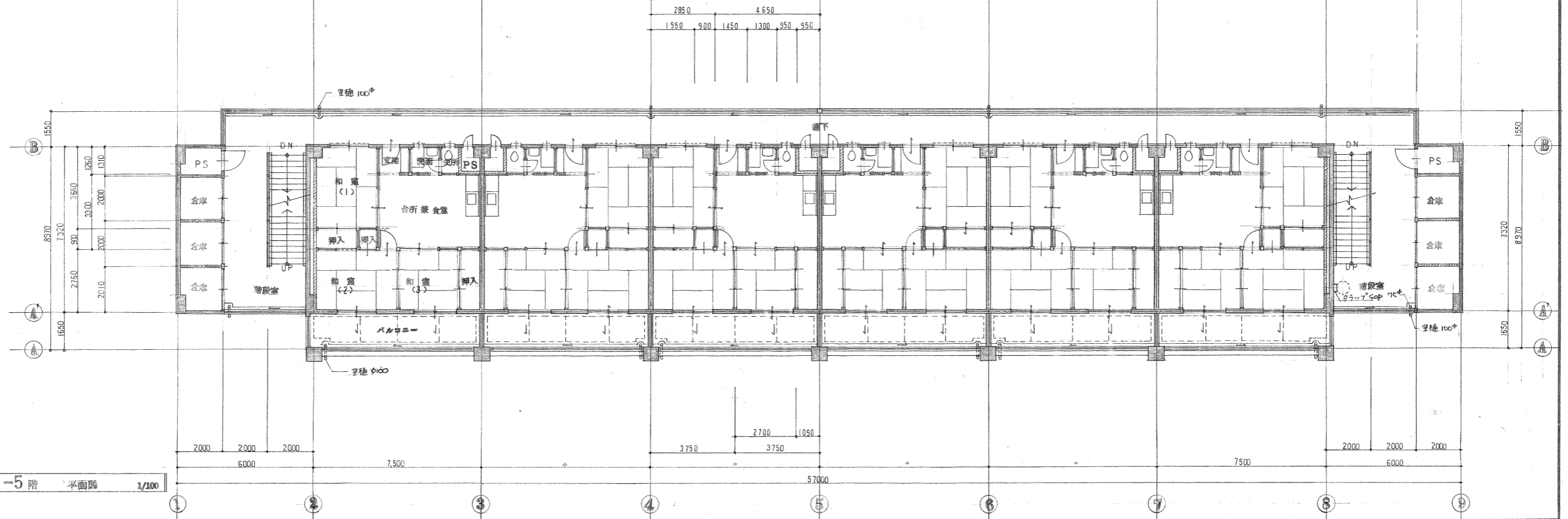
1階 平面図 1/300

名称	東大阪市荒本住宅 25号棟新築工事		
階名称	3~R 階 平面図	製図	昭和 年 月
図尺	1/200	図紙番付	紙 108 (枚の内)

昭和 16年 2月 16日 照査  
 東大阪市建設局  
 住宅改良部

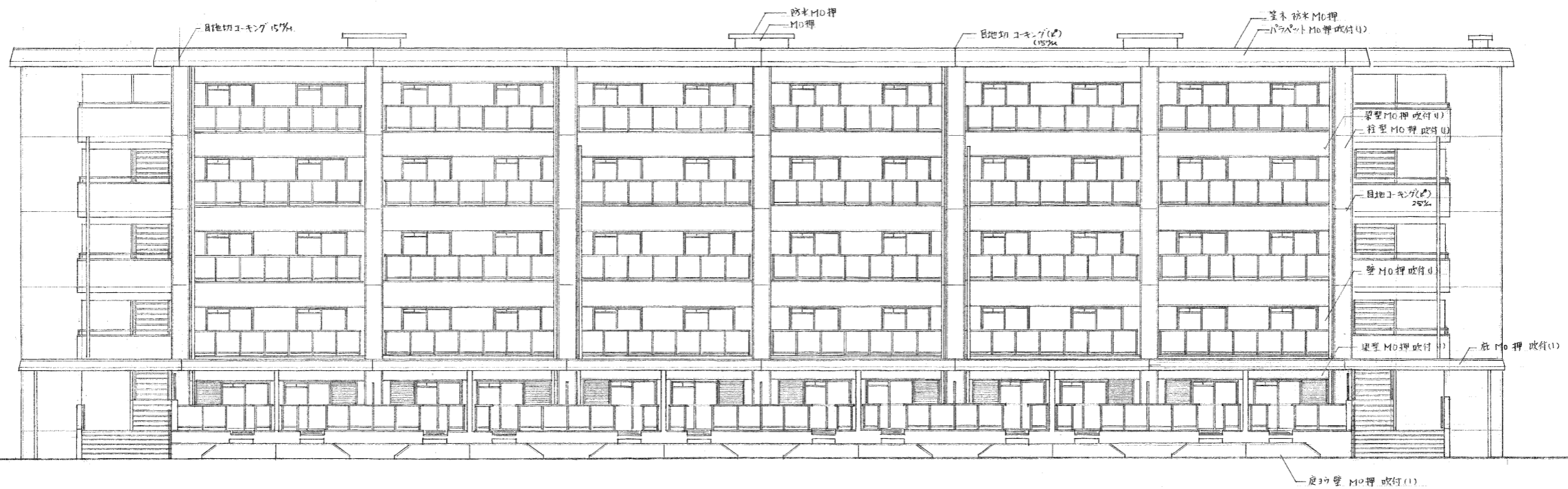


R階 平面図 1/200

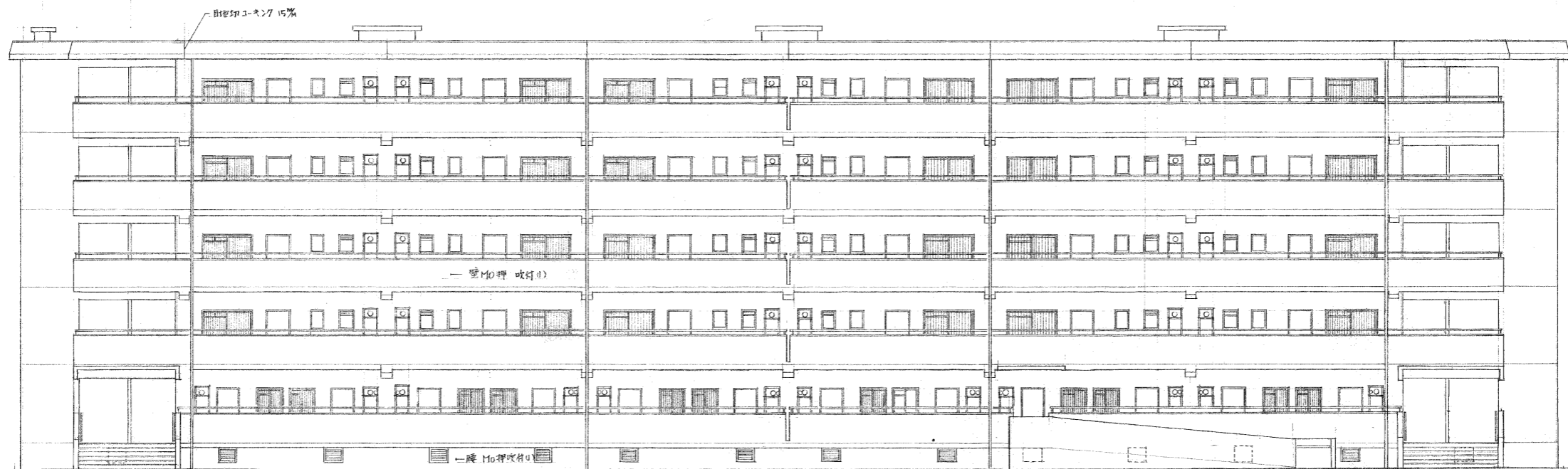


3階-5階 平面図 1/200

名称	東大阪市荒木住宅 25号棟新築工事		
図面名称	立面図	製図	昭和 年 月
縮尺	1/200	図面番号	位 109 (枚の内)
		昭和 66 年 2 月 16 日照査 東大阪市建設局 住宅改良部	



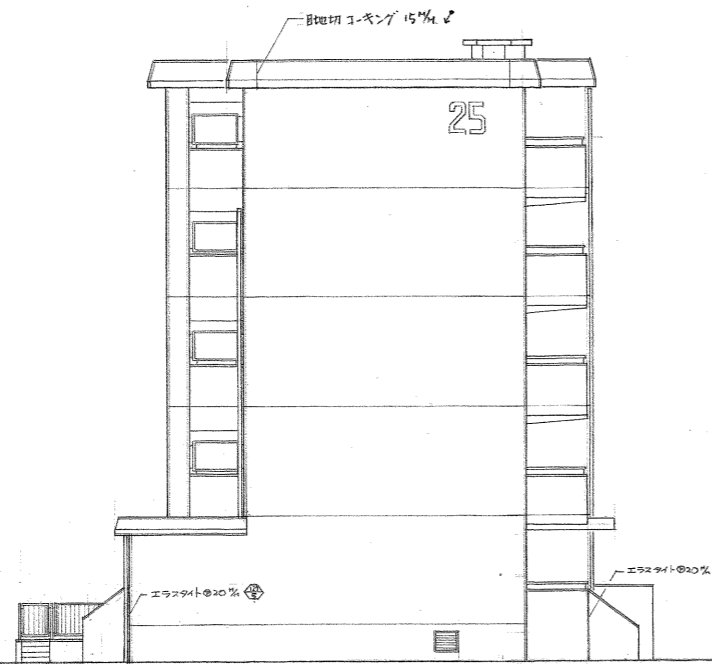
南 立面図 1/200



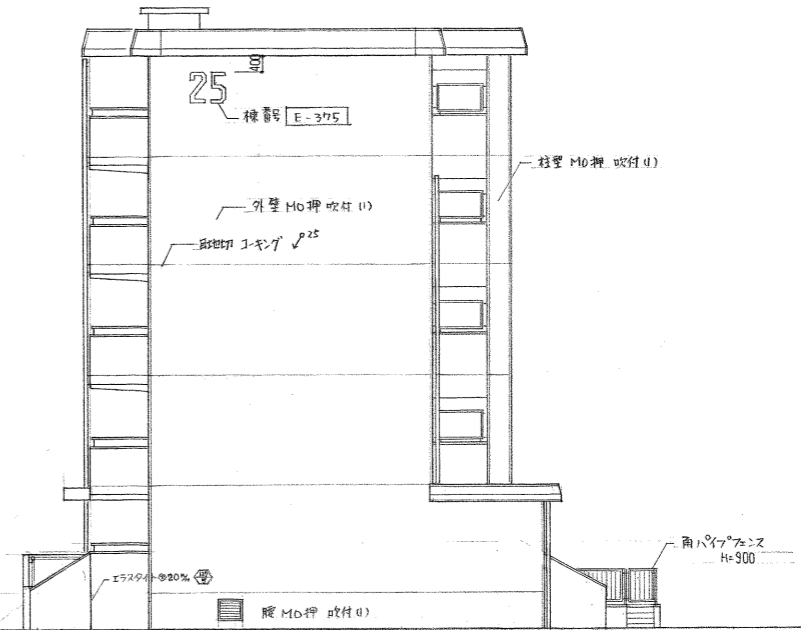
北 立面図 1/200

名称	東大阪市荒本住宅 25号棟 新築工事		
図面名称	立面図	縮尺	1/100
縮尺	1/100	枚数	110 (枚の内)

昭和56年2月16日照査  
東大阪市建設局  
住宅改良部



東 立面図 1/100

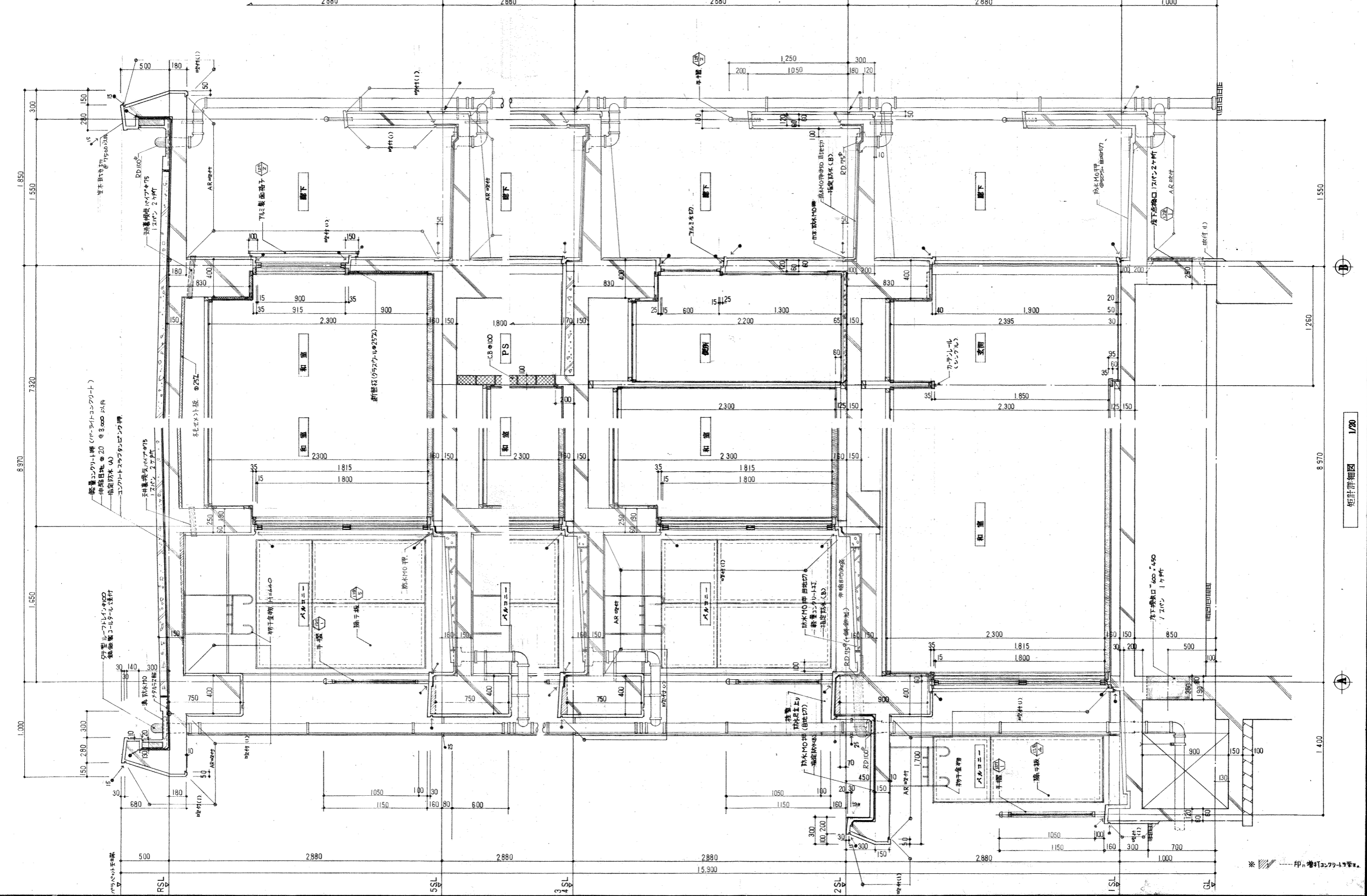


西 立面図 1/100



東大阪市荒本住宅 25号棟新築工事  
 図面名称 矩計詳細図  
 縮尺 1/20  
 製図 昭和 年 月  
 図番 112 (枚の内)

昭和 16年 2月 16日 照査  
 東大阪市建設局  
 住宅改良部

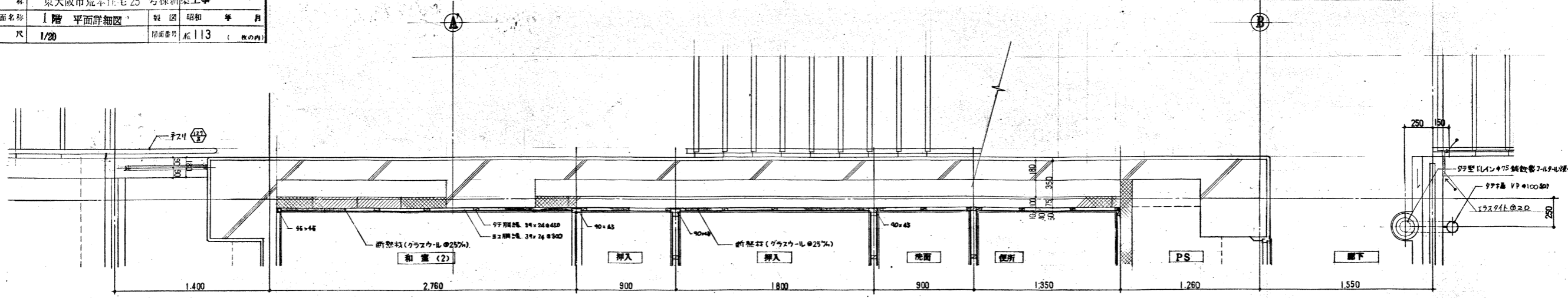


※ 印は、管径を示す。

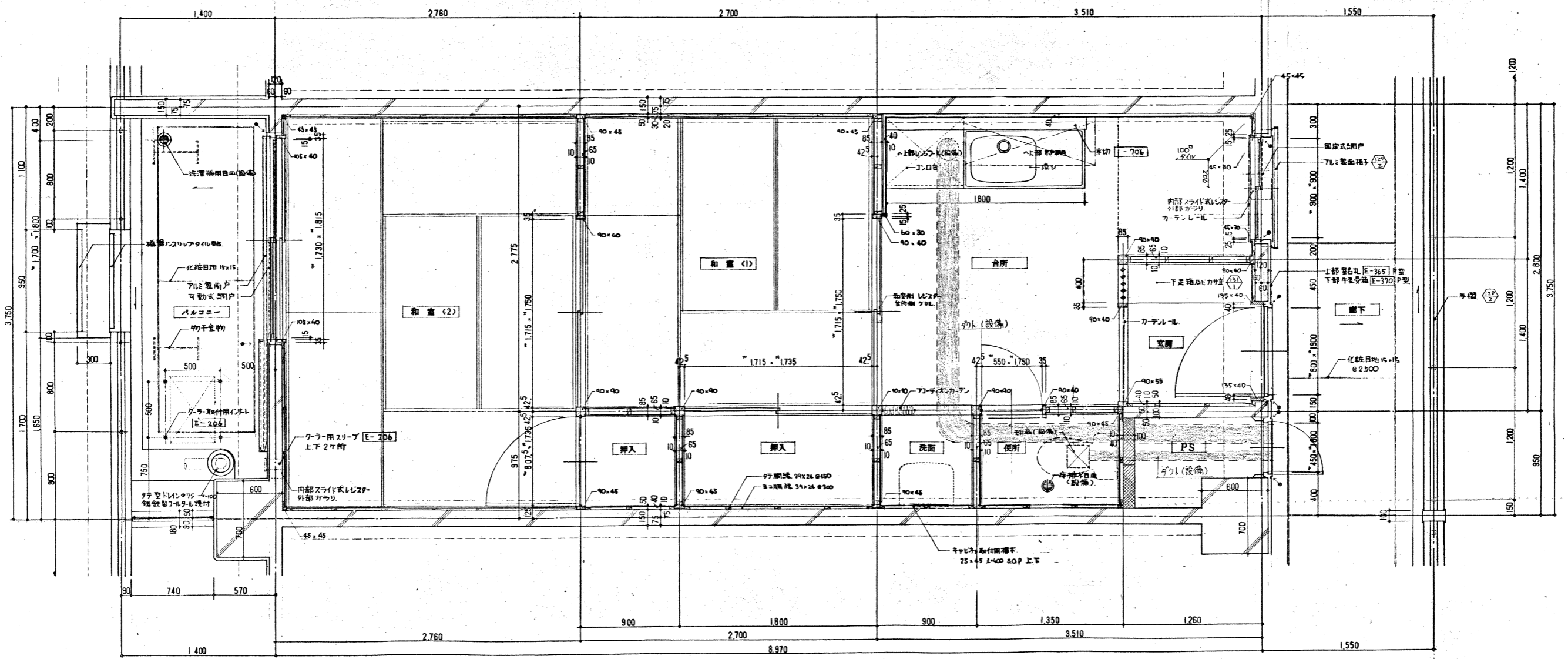
矩計詳細図 1/20



名称	京大阪市荒本住宅25号棟新築工事		
図面名称	I階 平面詳細図	製図	昭和 年 月
縮尺	1/20	図面番号	113 (棟の内)



I階 (半壁) 平面詳細図 1/20

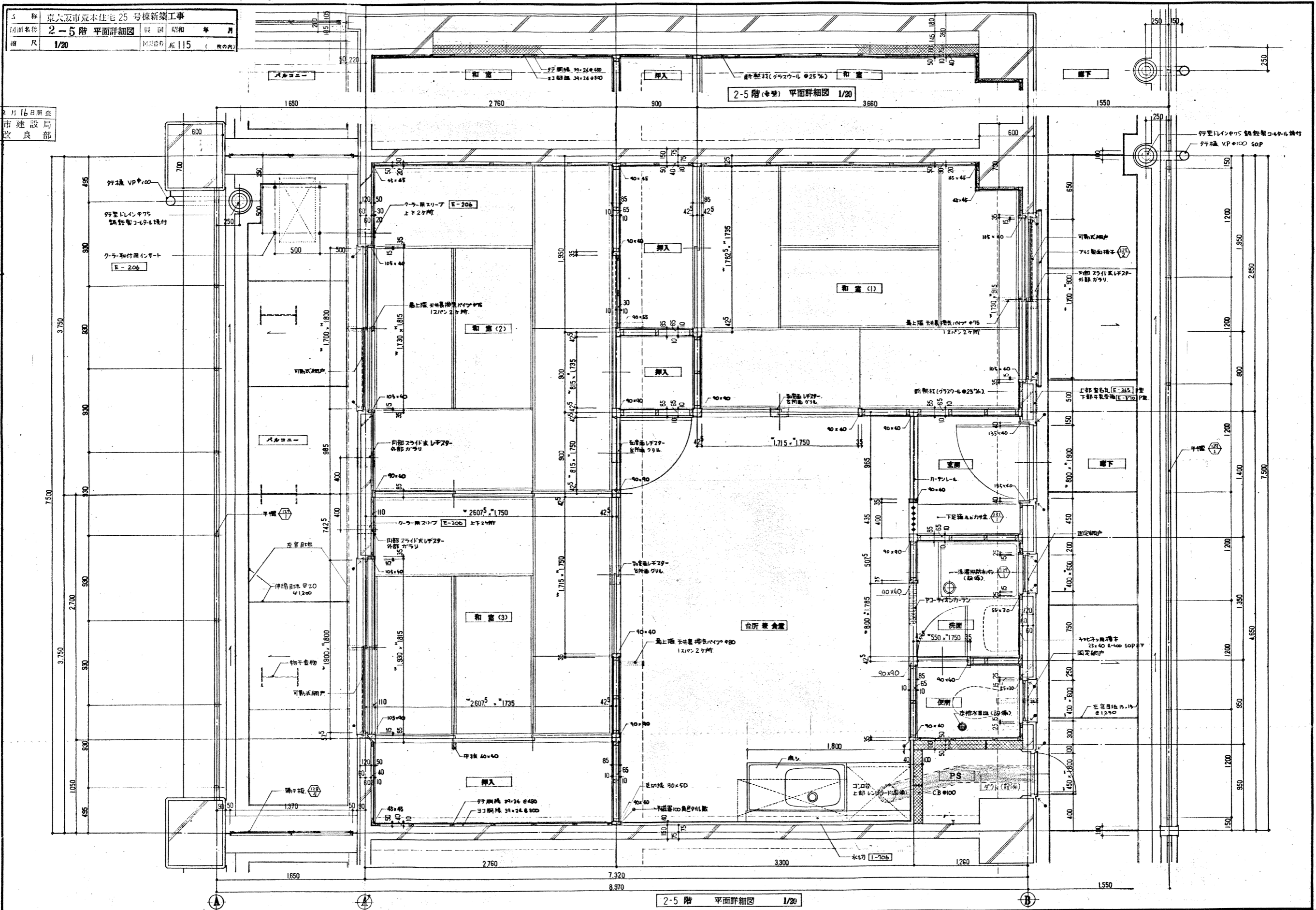


I階 平面詳細図 1/20

昭和 54年 2月 16日 自照査  
 京大阪市建設局  
 住宅改良部

標	東大阪市荒本住宅 25 号棟新築工事
図面名称	2-5 階 平面詳細図
縮尺	1/20
図番	115 (表の内)

昭和 56 年 2 月 16 日照査  
東大阪市建設局  
住宅改良部

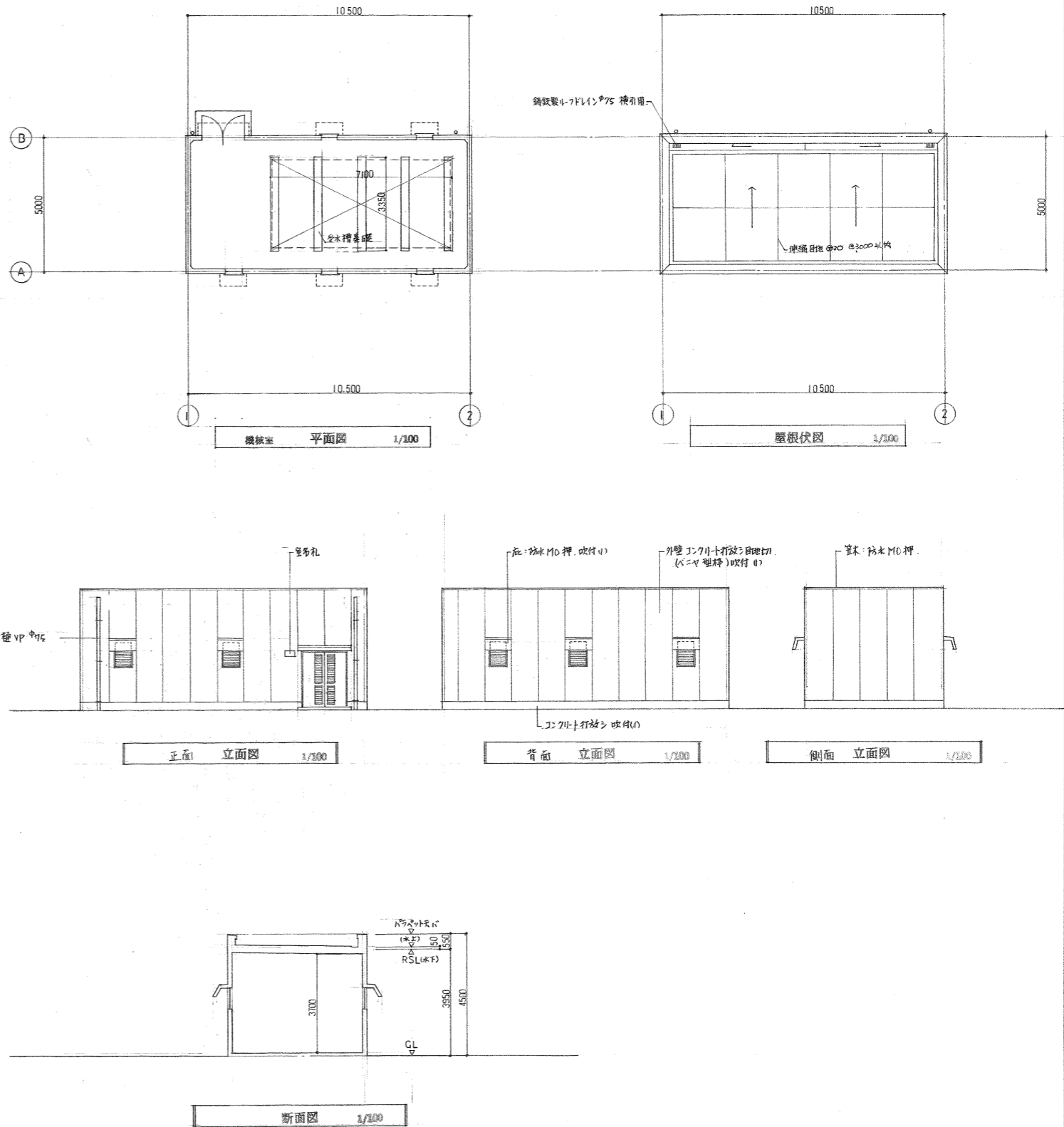


2-5 階 平面詳細図 1/20

名称	大阪市荒本住宅 25号棟新築工事		
図面名称	機械室 建物概要 平面図	図 号	昭和 年 月
縮 尺	立面図 断面図 1/100	図面番号	表 134 ( 図の内)

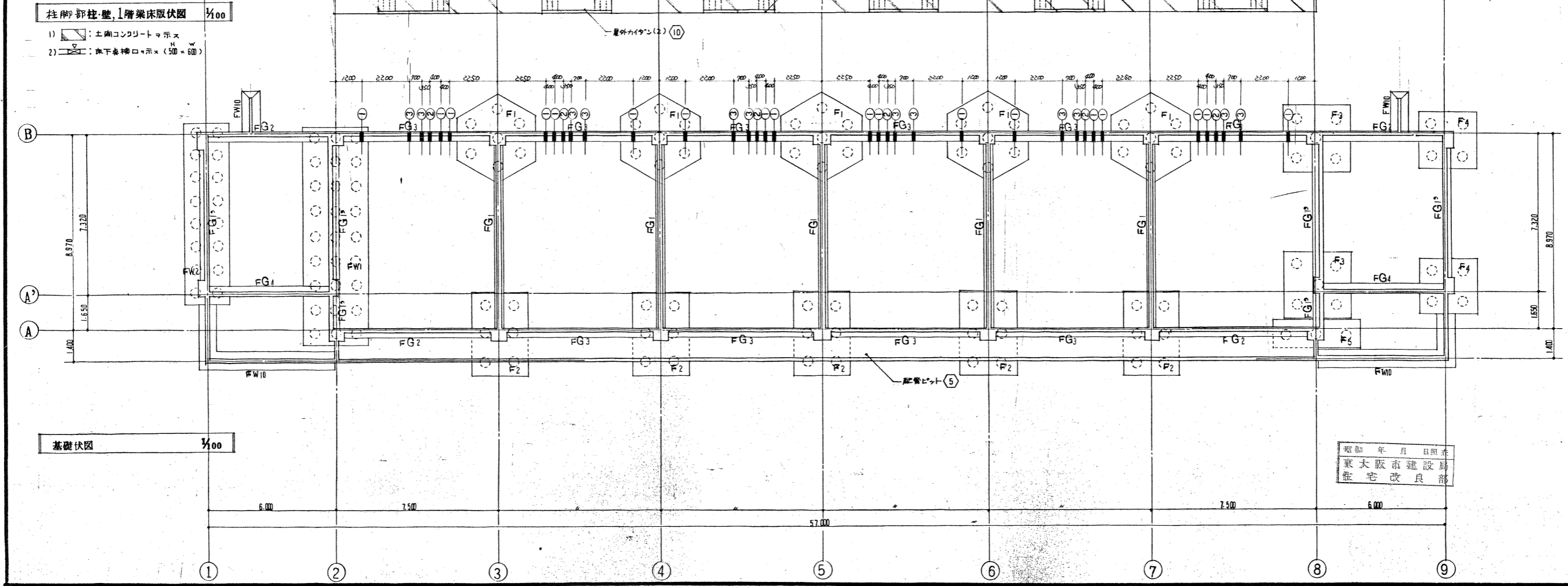
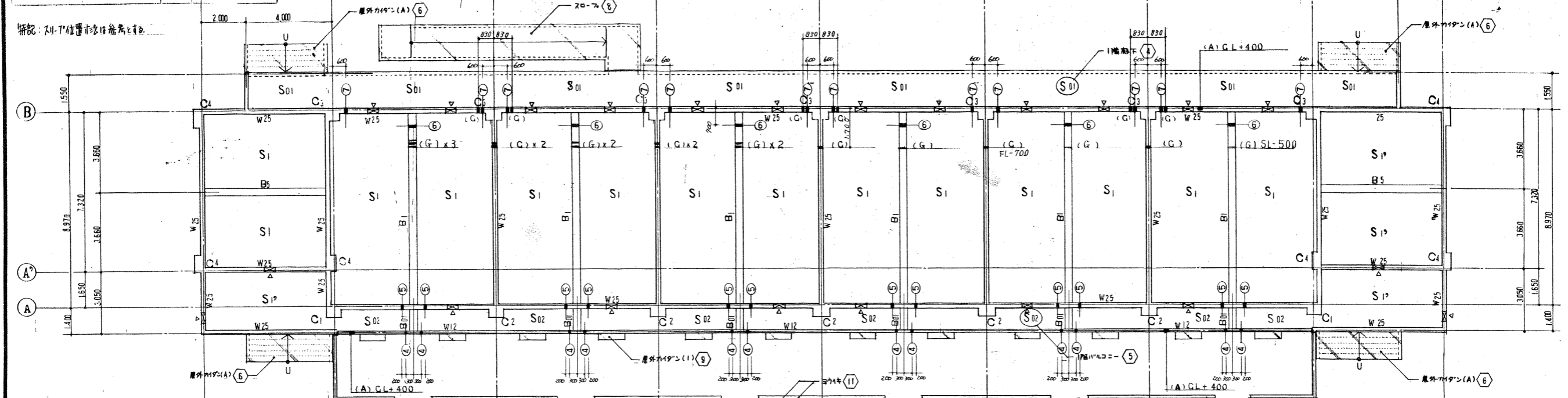
昭和 56 年 2 月 16 日照査  
 東大阪市建設局  
 住宅改良部

建物概要	
用途	機械室
建築面積	52.5 m <sup>2</sup>
床面積	52.5 m <sup>2</sup>
主体構造 (基礎構造)	鉄筋コンクリート造平家建 布基礎
各部、高さ	床高+GL+100 RSL=GL+3950(水F) 最高、高+GL+4500
仕 上	外部仕上 屋 根 指定防水工 (A) 下地 コンクリートスラブタンピング
	外 壁 ベニヤ型枠コンクリート打放シ工 吹付 (1)
障 全 上	
建 具	スチール製建具塗装 SOP 及び TLM ガラス (ガラス部ハ内側ステンレス防水鋼付 建具ガラス)
	屋 上 ルーフレインパイプ用コルター工。
	壁 種 VP75 SOP 仕上。 窓 全 種 亜鉛メッキ等記仕掛。吹付 吹付工
内部仕上 天 井	ベニヤ型枠コンクリート打放シ工。
壁	全 上。
床	防水 MO 押 30
雑工事	受水槽取付アンカボルト埋込 (材料及び埋込位置ハ設備工打合) 吹付 吹付社: 保証仕様書 (3) 雑工事 204.
使用材料	
コンクリート	使用コンクリート強度 ZBFC = 210 kg/cm <sup>2</sup> (構造用、土間用) ZBFC = 150 kg/cm <sup>2</sup> (据コンクリート用)
鉄 筋	SD30 (異形鉄筋) 現積品マハ合格品 JIS 43112
塗 装	鉄部ハスベテ錆止メ1目塗上見掛り部 SOP (合成樹脂顔料ペイント) 2目塗上スル。

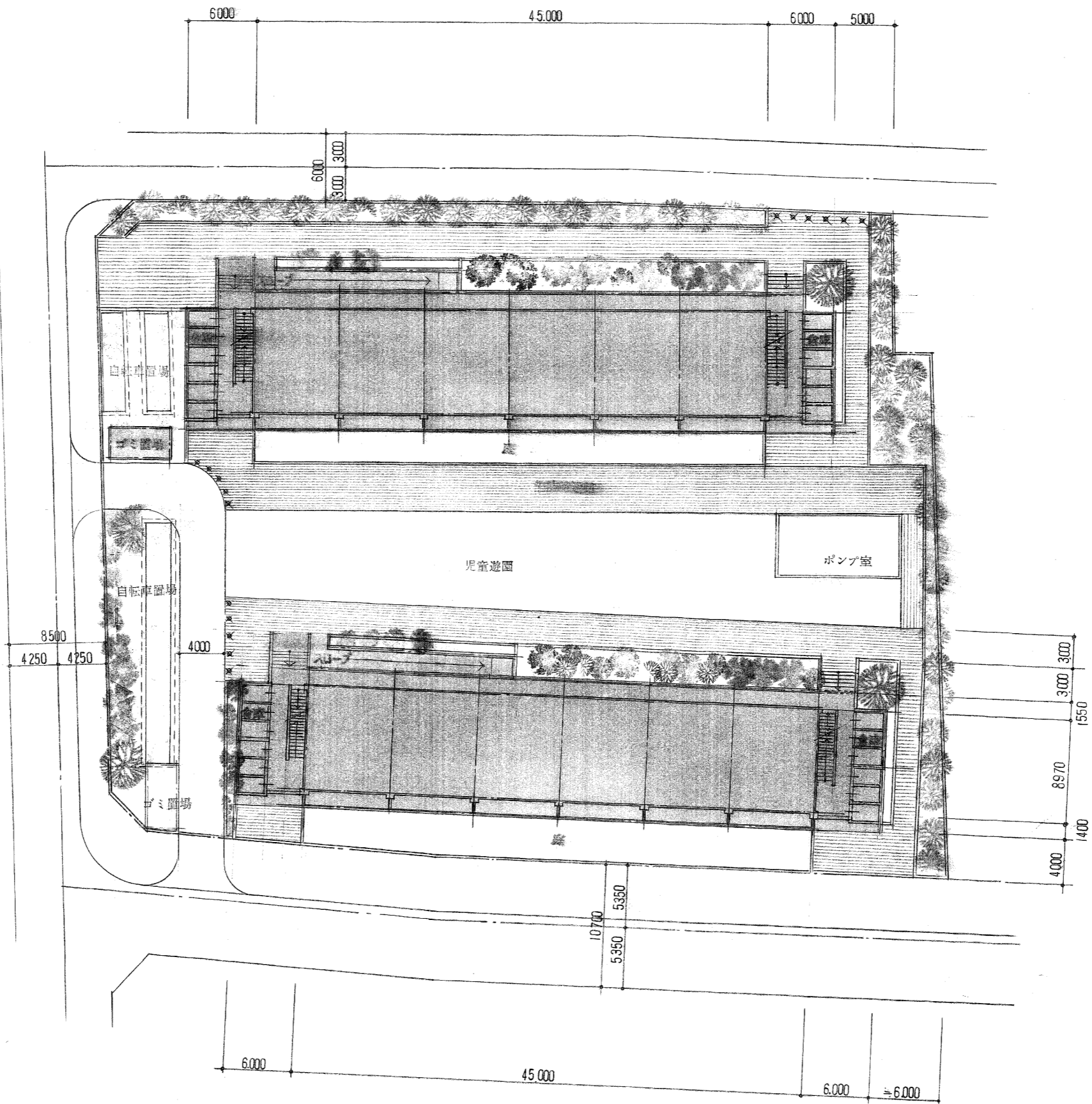
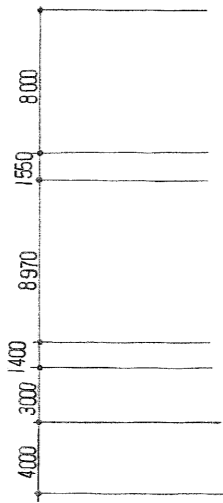
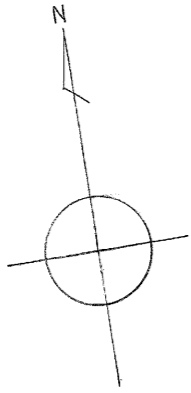


名称	東大阪市荒本住宅 25号棟新築工事		
所在地	東大阪市	区	東区
図面名称	20-7-12(1) 1階梁床版伏図	図番	11
縮尺	1/100	作成者	15
設計者	代表者		

補記: S1-7の位置は省略する。



昭和 年 月 日 照査  
東大阪市建設局  
住宅改良部



配置図 1/300